

本校では、各教科が授業を公開しながら、研究協議会を実施しています。

これまで、数学科の助川聡志先生、家庭科の羽成文子先生、音楽科の保坂百花先生、美術科の瀬谷裕美先生、社会科の坂本拓也先生、情報科の鹿野広嘉先生（指導主事訪問での研究授業）が授業を公開し、各教科とも研究協議を進めています。

12月13日（火）は理科の2名の先生が授業を公開しました。3校時に木村正和先生が3年『地学基礎』を、瀧澤伸幸先生が6時間目に2年『化学』を公開しました。

7月1日に開いたアクティブ・ラーニング（AL）研修会を参考に、ALを意識しながらアクティブ・ラーナーの育成にも努めています。イベント型ALにとどまらず、通常授業型ALが広がっていくことを目指しています。スクールタイマーも複数購入しましたので、どんどん活用されていくことでしょう。

